

シームレスパイプを凌駕する 日本金属の溶接引抜管「ファインパイプ」 ～シームレスパイプよりも省資源かつ高耐圧・高耐久～

日本金属株式会社（本社：東京都港区、取締役社長 下川康志、証券コード：5491）は、素材メーカーならではの厳選素材と独自の加工技術により、“シームレスパイプ”を凌駕する溶接引抜管“ファインパイプ”を実現いたしました。



自社開発した独自加工（溶接・引抜・焼鈍）と最新の専用設備を用いることで、エコで高品位でありながら低コストの製品です。また、お客様の仕様に応じた検査システムで製品を保証しています。

■特長

1. エコ製品（写真1）

シームレスパイプからの切り替えにより切削工程が省略でき省資源化及び大幅なコスト削減が図れます。

2. 素材からの一貫生産

最適な素材をお客様の仕様ごとに選定します。

3. シームレスを凌ぐ耐圧・耐久性

偏肉の少なさと独自の溶接技術によりシームレスパイプを凌ぐ耐圧・耐久性を有しています。

4. 高精度で低コスト

高精度材と独自造管技術で造られたファインパイプは、溶接パイプより高精度でシームレスパイプより低コストです。

5. 生産性向上（写真2）

従来定尺品の場合、一本毎に段取り・ロスが発生していたものが、コイル品の連続加工により無駄を削減。

6. 選べる製品形態

お客様の最も使いやすい形態（コイル巻き、定尺品、切断品、特殊加工品）でお届けいたします。

7. 独自の溶接制御技術

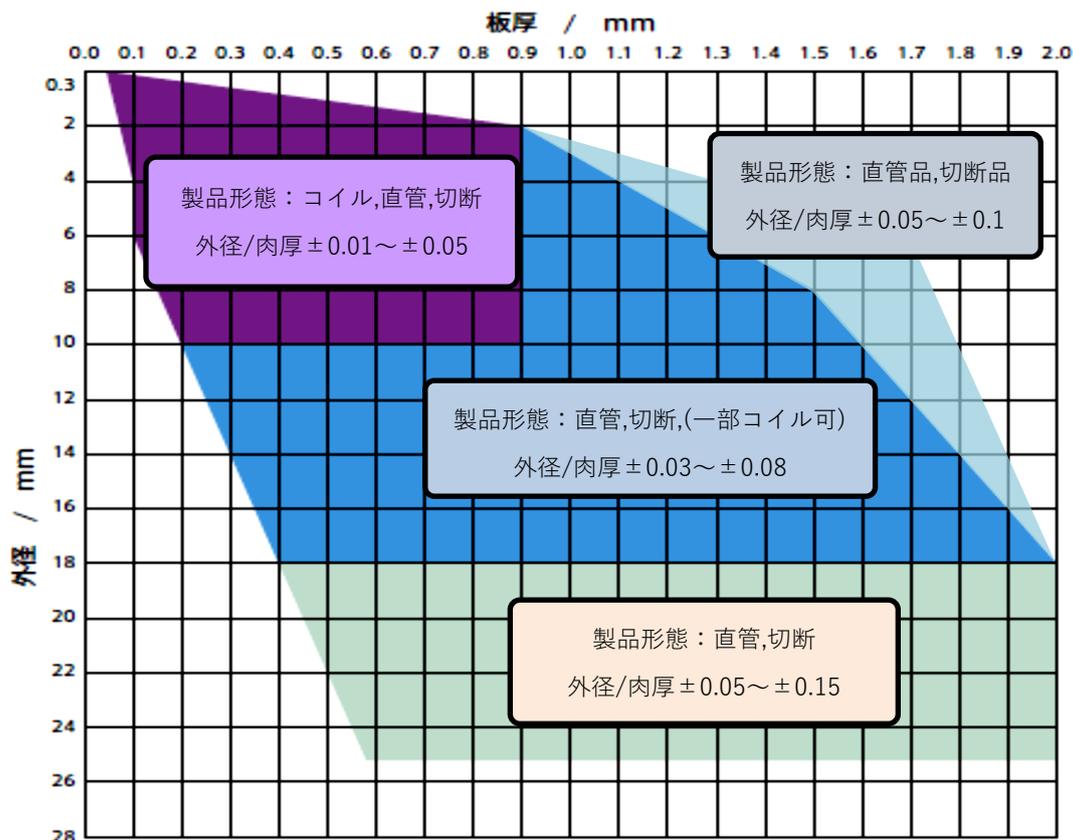
溶接部を全長コントロールしたファインパイプは内面品質に優れています。

8. 品質保証体制

素材から最終製品の各工程で、インライン検査装置を用いた様々な検査を実施しています。お客様の仕様に応じた検査システムで製品を保証しています。

■ 製造範囲・取扱鋼種

〔製造範囲〕



〔取扱鋼種〕

オーステナイト系ステンレス：SUS304(L), SUS316(L), SUS310S など

ニッケル，ニッケル合金：純 Ni、NCF600/601/625/718

その他：ハステロイ、パーマロイ、純チタンなど

※ 製造範囲、鋼種は目安となります。上記外の仕様についても別途お問い合わせください。

■ 採用事例

(1) 自動車部品

燃料配管・センサー部品など自動車部品では、高い品質信頼性と低コスト化から日本金属のパイプが重要な役割を担っています。また、高圧用厚肉管（外径 20 mm以下、板厚 Max2.0 mm）、高温用途に耐熱合金（SUS301S、NCF601 他）など、どのような環境下でも素材メーカーとしての長年のノウハウから幅広い仕様に応えています。

(2) 計測機器・産業機器

内面粗度、真円度、真直度他を高精度に仕上げ、用途に応じて最適な品質に創られたファインパイプは基幹パーツとして幅広い分野で採用されています。

(3) 文具（ペン先）・分析機器

パイプだけでなく、様々な特殊加工に対応します。絞り加工では不可能な細径・長尺管の先端封止加工や切削・プレス・絞りなどの二次加工、また、多重管・内面充填管の長尺コイル加工も可能です。

本リリースに関するお問い合わせ先

日本金属株式会社 総務部

TEL : 03-5765-8100 Mail : soumu@nipponkinzoku.co.jp

技術情報に関するお問い合わせ先

日本金属株式会社 営業開発部

TEL : 03-5765-8150

<https://www.nipponkinzoku.co.jp/contact/processed-products>